

I. 協議会に関すること

- 1. 協議会の設置の有無 A 有 B 無
- 2. 協議会の委員の人数 (13)名
- 3. 協議会の委員構成

(記載例) -----
 | 関係行政機関 2名
 | 病院団体 2名
 | 職能団体 3名
 | 教育機関 2名

職種等	人数
関係行政機関	(1)名
病院団体	(8)名
職能団体	(1)名
学識者	(3)名

- 4. 平成23年度における協議会の開催回数(年度内の開催予定も含む) (3)回
- 5. 協議会の主な検討事項、活動内容等(自由にご記入ください)

検討事項及び活動内容

1. 新人看護職員研修の実態把握について
 県看護協会(当該協議会事業委託)、県看護部長会の協力のもと、当該研修についての研修開催の状況について調査を施行。
2. 新人看護職員研修の受入れ体制の整備について
 県看護部長会地区代表(委員)を中心に、地域や各病院の実情等の情報交換を行い、上記調査結果をもとに、地区ごとに、医療機関受入れ研修の実施を計画している病院、他施設における研修を利用したい病院のマッチングを行い、新人研修の着実な推進を目指す。
3. 新人看護職員研修の内容の充実について
 新人研修の体制整備とともに、看護職員としてのキャリアアップについても視野に入れ、施設・地域において、看護職員が育成できるような内容を検討していく。

II. 新人看護職員研修の実施が困難な病院等に対するアドバイザー派遣に関すること

- 1. アドバイザー派遣の有無 A 有 B 無
- 2. アドバイザーを派遣した施設数 ()回
- 3. 派遣回数 延べ()回
- 4. アドバイザー派遣の基準(施設類型や病床数等による基準を設けているか否か等についてご自由にご記入ください)

- 5. アドバイザーの状況
 - (1)職種
 - (2)人数 ()名
 - (3)アドバイザーの要件(個人への依頼の場合には、当該個人をアドバイザーに選定した理由・要件)
(施設への依頼の場合には、当該施設を選定した理由・基準)

- 6. アドバイザーの主な活動内容

Ⅲ. 施設間における情報共有、連携・調整に関すること

1. 情報共有、連携・調整の方法、内容(自由にご記入ください)

- 県看護部長会(組織率92.7%)の地区代表(委員)を中心に、当該協議会での議事内容や検討事項をそれぞれの地区に持ち帰り、検討・情報収集を行い、さらに当該協議会にフィードバックしてもらっている。
- 県看護部長会開催の際に当該協議会の意義や新人研修の普及について説明を行ったり、多施設合同研修(県看護協会委託)の様子について報告を行っている。

Ⅳ. 新人看護職員研修の普及啓発に関すること

1. 事業内容(自由にご記入ください)

- 新人看護職員研修事業
ホームページや郵送、県看護部長会において、周知を行っている。
 - ・事業内容:新人看護職員が基本的な臨床実践能力を獲得するための研修を実施することにより看護の質の向上及び早期離職防止を図ることを目的とする。
 - ・対象:病院等
 - ・対象数 平成23年度 ※(2)の実施病院数は(1)の内数<計画書提出施設数>
 - (1)新人看護職員研修事業117施設
 - (2)医療機関受入研修事業 14施設
- 多施設合同研修(県看護協会委託)
研修の状況においては、県看護部長会において、紹介、報告をしている。
 - ・事業内容:新人看護職員の職場適応をしやすいとする。実地指導者への教育方法の学習機会を提供することで、新人看護職員への建設的な支援ができる。
技術演習・講義・演習・ロールプレイ・リフレクション
 - ・対象:300床以下の病院(約260施設) 郵送にて周知・募集
 - ・対象数:新人61名、実地指導者74名(57施設)
 - ・期間:平成23年5月～平成24年1月(通年)
 - ・回数:新人+実地指導者の合同コース(4日間)、実地指導者コース(3日間)
- 研修責任者研修(県看護協会委託)
ホームページや会報等とともに、研修募集の周知を行っている。
 - ・事業内容:新人看護職員研修体制の構築と企画・運営について学ぶ。教育担当者と実地指導者への教育的・精神的支援について学ぶ。
 - ・対象:施設内研修責任者の任にある方、その予定の方
 - ・対象数:51名(51施設)
 - ・期間:平成23年12月
 - ・回数:4日間
- 研修責任者フォローアップ研修(県看護協会委託)
ホームページや会報等とともに、研修募集の周知を行っている。
 - ・事業内容:新人看護職員研修における研修責任者の役割遂行を振り返り、課題を整理し、問題解決の糸口を見出す。
 - ・対象:看護職
 - ・対象数:31名(31施設)
 - ・期間:平成23年9月
 - ・回数:1日間

2. 対象及び対象数(自由にご記入ください)

(対象)	1. に記入済み
(対象数)	1. に記入済み

3. 期間、回数等(自由にご記入ください)

(期間)	1. に記入済み
(回数)	1. に記入済み

V. 事業の評価に関すること

1. 事業の効果および評価に関すること(自由にご記入ください)

(協議会) ○県看護部長会の地区委員を協議会の委員としているため、地区活動や研修会等を利用し、浸透することが可能である。研修の整備体制については、現在調整を進めているが、推進・拡大においては、地域における取り組みが不可欠であるため、次年度も引き続き継続していきたいと考える。 (アドバイザー派遣)
(施設間における情報共有、連携・調整) ○協議会から委員等を通じ、継続した働きかけを行い、県看護協会、県看護部長会へのさらなる浸透を深めたい。
(新人看護職員研修事業の普及啓発) ○ホームページ等の活用を行うとともに、協議会の項目同様、県看護部長会と協力・連携を行いながら、推進を進める。新人看護職員研修事業、医療機関受入研修事業においては、今年度は平成22年度に比較して増加しているため、普及啓発を継続して行っていく。